

羅針盤

平成30年度第3号（通算293号）

平成30年5月11日（金）発行

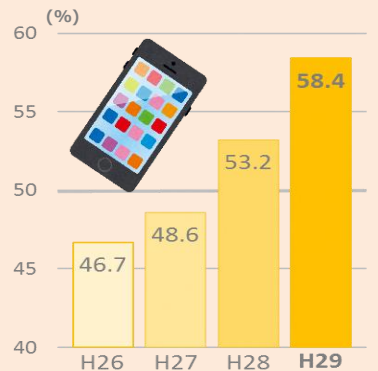
岡山県総合教育センター

Tel (0866) 56-9101 Fax (0866) 56-9121

スマホ・ネットと適切につきあうために

多くの児童生徒にとって、スマートフォンをはじめとする通信機器を介したコミュニケーションやネットサービスの利用は、もはや日常生活の一部となっており、保護者や地域との連携を図り、適切な活用やトラブルへの対応に向けた指導や支援の在り方が重要となっています。まずは、自校の児童生徒の実態を十分に把握した上で、必要な取組を全校で系統性をもって進めていくことが大切です。スマホ・ネットへの対応と情報モラル指導のための体制づくりに参考となる情報をお届けいたします。

中学生のスマホ等の所持率



『平成29年度スマートフォン等の利用に関する実態調査』岡山県教育庁義務教育課生徒指導推進室より

情報モラルの指導を進めるための校内体制づくり

情報モラルの全校での系統的な取組は校内研修を中心として進めることが効果的です。校内研修でも取り扱える情報モラル指導の四つのステップを紹介します。

【STEP1】

児童生徒の実態把握と課題整理

児童生徒の実態把握や課題整理を行い、今必要なこと、これから必要となることを職員相互の協議の中で明らかにし、共有します。

【STEP2】

年間計画の作成と見直し

系統的、継続的な指導を行うためには年間計画に沿って計画的に取組を進めます。

【STEP3】

指導方法の検討

授業の中では一方的な講義だけではなく、動画教材等を活用して、自分のこととして考えさせたり、児童生徒同士が話し合ったりすることが効果的です。

【STEP4】

実際の指導と評価

授業後に授業者の振り返りや児童生徒のワークシートと感想を共有し、改善の視点をもって取組を充実させていくことが大切です。

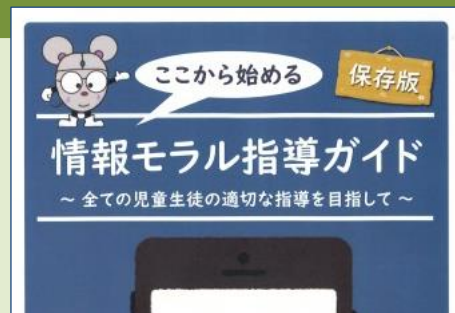
参考：情報モラル教育実践ガイダンス（文科省）

総合教育センター研究成果物（H29）より

情報モラルに関する研究

（スマホ・ネット問題に関する事例収集と情報提供）

- ① 情報モラル指導ガイド／リーフレットA4（8頁）
 - ・ 県内の取組事例の紹介
 - ・ 指導のヒント
 - ・ スマホ・ネット指導モデル表
 - ・ 指導教材の紹介
- ② スマホ・ネットEduポータル（スマホ）／Web
- ③ 研究紀要



ダウンロードはこちら



QRコード

<http://www.edu-ctr.pref.okayama.jp/chousa/kiyou/index.htm>

※ 情報教育部では情報モラル指導に関連する研修講座も行っています。

詳しくは、センターWebサイトをご覧ください。

（担当・情報教育部）

次回の発行は、6月1日（金）の予定です。

【バックナンバー】 <http://www.edu-ctr.pref.okayama.jp/sougou/koho/>